

いわて MTDLP 通信

第 21 回事例検討会報告

NO.11 2022.3

MTDLP 推進委員会 委員長 佐藤伸和

MTDLP 事例検討会を Web 開催しました！

コロナ感染予防対策として、岩手 MTDLP 推進委員会では昨年に続き今年度 2 回目の Web 事例検討会を行いました。練習を重ね、当日はグループ討議で様々な意見を出し合いました。

令和4年2月12日（土）13：30～16：30 Web会議システムzoom使用
参加者16名（発表3名 聴講6名うち他県から2名 MTDLP委員7名）



<発表タイトル>

- ① 自発的な生活を取り戻すために～体操の習慣化と運動チェックシートの活用～
- ② 車椅子でのADL自立を目標に介入し、本来目標にしていた洗濯動作の獲得も果たすことが出来た事例
- ③ 生活行為向上マネジメントの活用で動作性が向上し新たな目標に意欲を向けることが出来た1事例

<受講会員の感想>

- ・発表スライドとても見やすかったです。患者の希望を叶えるって凄く難しいことかもしれませんが、患者の価値をおく生活行為に触れ、個性を重視したアプローチができ、患者に喜んで貰えた時に、作業療法士で良かったな～と感じます。今回の経験とグループワークでの意見を参考に、次回も MTDLP を活用して見て下さいね。
- ・本人の「自宅に帰りたい」という希望と家族の「施設に入って欲しい」という双方の意見の違いがありとても方針を決めるのが難しいケースでしたが、うまく目標を立て機能・活動面が向上して勉強になりました。今度、本人と家族の意見が違った場合などで参考にさせて頂きたいと思いました。
- ・発表お疲れさまです。今回の MTDLP の取り組みは、事例の視線を未来的な方向に転換でき、本来持っている『本人らしさ』を表出できるきっかけになったと思います。この取り組みが制度で縛られている専門職として難しい部分は多いですが、OT だけではなく多職種と協働して『対象者のありたい生活』を支援できる作業療法士でありたいと、改めて思わせていただきました。ありがとうございました。更なるご活躍を期待しております。お互い頑張りましょう(^ ^)

■ MTDLP 精神科意見交換会を開催いたしました。

令和4年1月28日（金）18：30～20：00 Web会議システム zoom 使用
講師：放課後等デイサービスみらいの風 愛木倫浩氏（県 MTDLP 推進委員）
参加者9名（うち県外3名）MTDLP 推進委員6名 計15名
精神科の作業療法士だけでなく精神科 OT に関心を寄せている多くの方々に参加して戴きました。精神科領域の Keywords について考えや想いをよせて精神科作業療法の現状を共有しながら今後の MTDLP 推進に活かして行けるよう意見交換を行いました。

「したい」を「できる」に！
生活行為向上マネジメント

岩手県作業療法士会

■ MTDLP On-Line サロン を開催しました。

”1 事例を通して実践してみよう” をキャッチフレーズに、これから始めたい方、一度試したけどうまくいかなかった方々が参加。各テーマを設けながら全 2 回を開催しました。

参加費：無料

時間：19：00～20：30

開催方法：Web 会議システム zoom

① 令和3年11月26日（金）

MTDLP 使用について

参加者13名（会員7名、推進委員6名）

② 令和4年3月4日（金）

事例検討会・事例登録について

参加者11名（会員5名、推進委員5名）

うち他県から1名

第2回では MTDLP 指導者の山本恵利香氏（熊本託麻台リハビリテーション病院）をお招きして講師ご自身の体験をもとに事例登録までの作業過程について丁寧なご講義をしていただきました。

皆さんも次年度の機会と一緒に学んでみませんか？



■ 次年度の活動予定

① MTDLP 基礎研修 1 回

② 事例検討会 2 回

開催方法：Web 会議システム zoom

発表・聴講共に募集します。

参加費：発表：2 千円、聴講：1 千円

※引き続き MTDLP 実践者のサポート

に取り組みますので来年度もたくさん参加をお待ちしております。